

第166回 直木賞受賞者 今村翔吾様 来館！！

令和4年5月30日(月)9時50分～10時30分



今村翔吾 プロフィール

1984年京都府生まれ。滋賀県在住。

ダンスインストラクター、作曲家、守山市埋蔵文化財調査員を経て作家デビュー

「童神」で第10回角川春樹小説賞を受賞。(「童神」は『童の神』と改題/角川春樹事務所)

第160回直木賞候補(2018年下半期)にもなった

2020年『八本目の槍』(新潮社)で第41回吉川英治文学新人賞、第8回野村胡堂文学賞受賞『じんかん』(講談社)で第163回直木賞候補、第11回山田風太郎賞 受賞

2021年『羽州ぼろ鷹組シリーズ』(祥伝社)で第6回吉川英治文庫賞受賞

2022年『塞王の楯』(集英社)で第166回直木三十五賞受賞

また、講演・テレビなどに出演するほか、2021年11月には大阪府箕面市にある書店を事業承継し『きのしたブックセンター』の書店経営を行う

TBS報道番組(JNN系列)『Nスタ』レギュラーコメンテーター出演中

歴史小説家・時代小説家の今村翔吾様と会えるのは **30名限定**



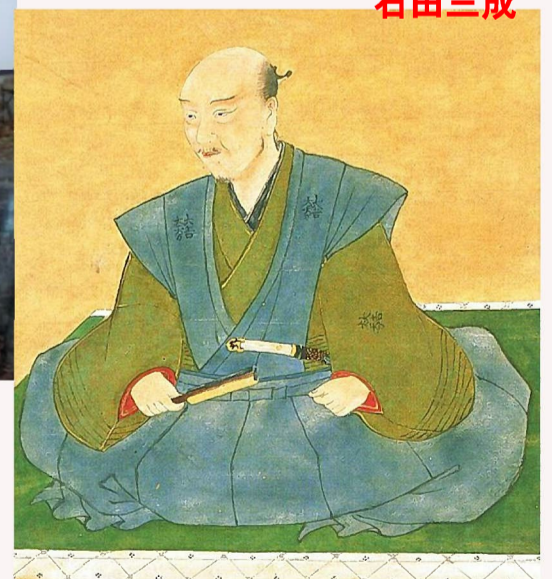
「撮影／佐賀章広」



京極高次



石田三成



穴太衆

国友衆



「塞王の楯」の舞台となった近江の国

草津市立なごみの郷

指定管理者NPO法人ひかりグループ

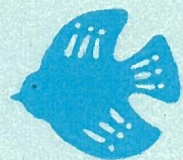
www.hikari-g.com/nagomi/ 077-568-4753

➡ 申込方法は下記のいずれかの方法で受付しています。

①当施設受付で申込

②電話申込(氏名、連絡先、サイン希望の有無 等)

※30名様限定(応募多数の場合は抽選となります)締切 5/27



作家 今村 翔吾

SDGs宣言書

SDGsが掲げる目標達成に向け、下記のとおり宣言いたします

SDGsとは、「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略称です。「誰一人取り残されない」世界の実現に向け、2030年までに達成すべき17の目標と、169のターゲットが定められています。

取り組みテーマ

具体的取り組み

SDGs目標

人と本を繋ぐ存在であり続けたい

活字の素晴らしさ、大切さを伝えるために、これからも様々な形で活字文化の普及活動に努めてまいります。

【主な取組】

- ・小学生から高校生までを対象に書籍を通じた特別授業の実施
- ・人と本をつなぎ続ける場所を守るために、廃業予定の書店の事業を引き継ぐ活動
- ・貧困、差別、争い等の社会問題を提起する執筆活動



誰もが輝ける職場を目指して

誰もが輝ける職場づくりをこれからも続けてまいります。

【主な取組】

- ・女性社員の役員登用
- ・育児などの各自の状況に配慮した柔軟な勤務体制の整備



地域とのきずな

たくさんの方々に支えていただいた事に感謝し、「ご恩返し」の気持ちを忘れずに地域の発展に貢献してまいります。

【主な取組】

- ・地元小学校への課外授業の実施
- ・山形県新庄市の観光大使としてのPR活動
- ・地元青年会などでの講演活動
- ・箕面市特命大使「箕面本屋大使」に就任

